けんこうたより

NO. 143

# 食とけんこう

## おしく減塩!「乳和食」

塩分のとりすぎは高血圧の原因となり、心臓、腎臓、脳のダメージにつながります。 厚生労働省の「日本人の食事摂取基準 2020 年版」では、1日の食塩摂取量を、**男性 7.5 g 未満、女性 6.5 g 未満**にするように推奨されています。「減塩することは、大切なことと分かっていても、薄味はおいしくないので続けるのが難しい。」との声をよく聞きます。 今回はおいしく、減塩が続けられる「乳和食」についてご紹介します。

### 乳和食とは・・・

主食・主菜・副菜のそろった栄養バランスの良い和食に、出汁や調味料として牛乳を活用した食事です。

## 乳和食のここがスゴイ!



● 牛乳のうまみとコクで減塩に!

牛乳はうまみ成分の宝庫です。牛乳臭さはほとんど残らず牛乳の苦手な人にも おすすめです。また、牛乳のカルシウムとカリウムには、血圧を下げる効果があります。

● コレステロールは高くない!

牛乳のコレステロールは、鶏卵の約 1/10 です。コレステロールが気になる方にも安心して摂取していただけます。

- 高齢者に必要な栄養素が豊富!牛乳は年齢を重ねるほど力強い味方になります。
- カルシウムの量と利用効率では敵なし! 牛乳は質の良いカルシウムが多い食品です。吸収率も高く、骨粗しょう症の予防やこころの健康、成長期のお子さんにも毎日摂取したい食品です。
- 糖尿病予防の味方に 牛乳には、食後の血糖値の急激な上昇を防ぐ効果があります。

牛乳を出汁にする、煮たりゆでたりする水を牛乳に置き換える など和食に牛乳を加えてみましょう!

稲城市健康な食事づくり推進員養成講座「乳和食(駒沢女子大学教授西村ー弘氏)」より

発行・編集 稲城市保健センター

稲城市百村112-1 電話378-3421

URL: https://www.city.inagi.tokyo.jp/kenko/iryou\_kenkou/tayori.html



#### 乳和食レシピ「ミルク豚汁」

#### 【材料・2名分】

#### 【作り方】

にんじん 25 g 玉ねぎ 50 g さつまいも 50 g 豚肉 50 g 細ねぎ 1 本 だし汁 250ml 牛乳 100ml みそ 大さじ1 ① にんじんはいちょう切り、玉ねぎは薄切り、 さつまいもは厚さ1cmに切り、鍋にだし汁 を加えて煮る。煮立ったら豚肉を加え蓋をして、 弱火で野菜が柔らかくなるまで10分ほど煮る。

② 牛乳を加え、ふつふつとしてきたら火を止め、 みそを加える。

③ 器に盛りつけ、細ねぎ(小口切り)を散らす。

【1人分の栄養価】

エネルギー187kcal たんぱく

たんぱく質 7.5g 脂質 11.6g

カルシウム 89mg 塩分 1.4 g

★健康な食事づくり推進員主催の調理講習会で紹介したレシピです



# 健康な食事づくり推進員主催 食育講演会 元気なからだをつくる食事の話

~乳和食について、紹介します~

【講師】 西村 一弘氏

(東京都栄養士会会長・駒沢女子大学教授)

【日時】 令和7年1月21日(火)

午前9時30分~11時30分 (受付午前9時~)

【会場】 地域振興プラザ4階会議室

【定員】 40名(市民優先で先着順)

申込方法は、以下の2通りです(重複してのお申込みはご遠慮ください)

(1) 電話 保健センター(2042-378-3421)

(2) 申込フォーム https://logoform.jp/form/KPT2/779294 ※申込期限 令和7年1月10日(金曜日)

